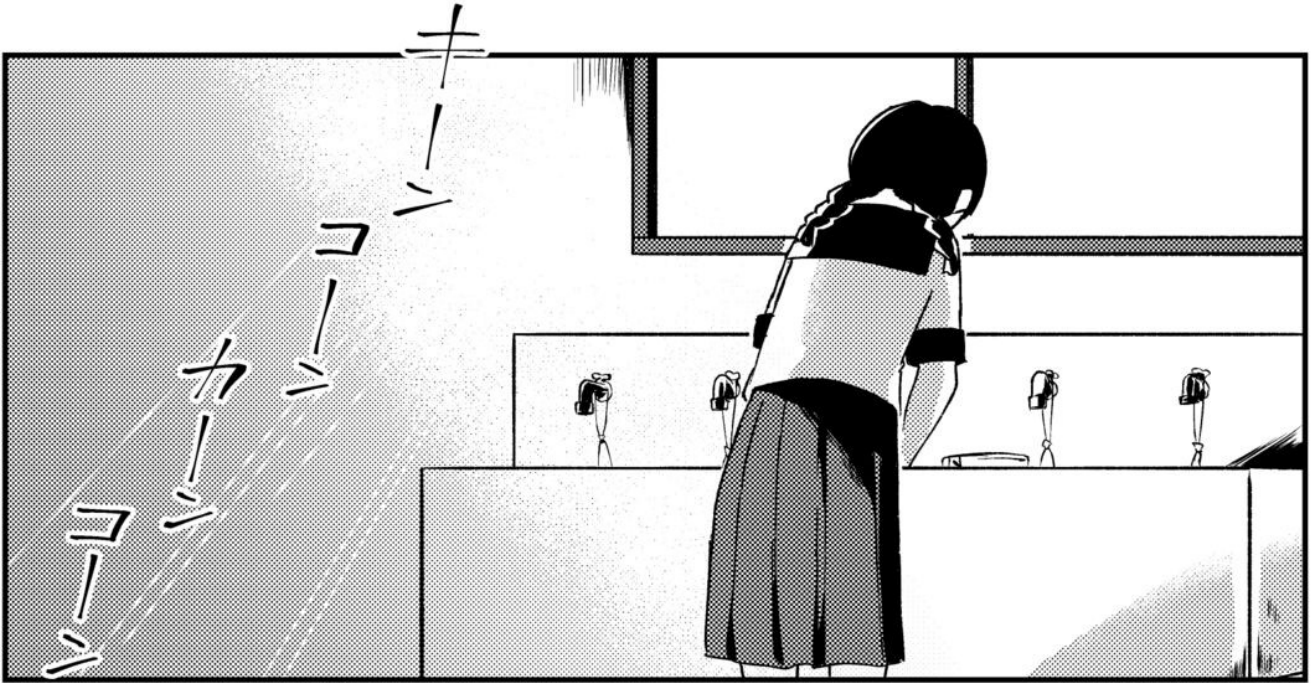


# わたしの友達たち。

R-18

for adults



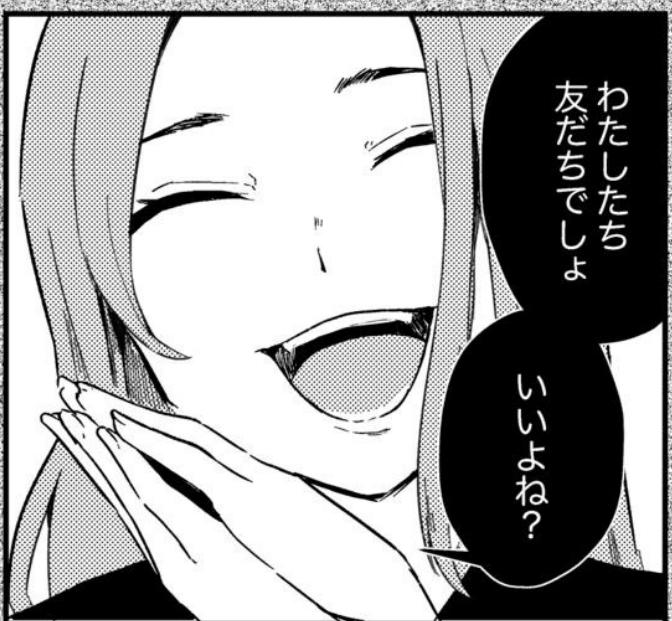


ここ来ると  
いつも考える

どうして  
周りの子は  
冷たいんだろう



本当の友だちって  
なんだろう





都合のいい  
標的にされて

『友だち』  
という言葉で  
押し付けられて

ここに  
私の居場所はない

でも…



も〜

自分で  
やりなよ〜

汚いから  
触りたくない

てかあの子が  
やってくれるし  
いいじゃん

2-1



でも  
あいつマジで  
感じ悪いよね

いつも無口だし  
汗臭いし〜

ちよっとお  
聞こえるって

あはは



つみ

つみ

ハッ  
ッ  
ッ





って  
そっじゃなくて

なんで  
ハグするの  
恥ずかしいよ



…いいの  
今夜もお仕事で  
いないから

…今日も  
ここにきて  
大丈夫なの？  
おかあさん  
心配しない？



だめ？

だって  
寂しそうに  
みえたから  
抱きしめたく  
なっちゃった



今日はダメっ

いま  
汗かいて  
るからっ

えー  
気にしないよ？

ぜ…絶対ヘンな  
匂いしてるからっ



あのんちゃん  
は  
変わり者だ

こんなこと  
平気で言えちゃう  
子だから



やっぱり  
あの人ちゃんは  
変わり者だ

あはは  
MOMENT  
アハハハ



そんなこと  
ないよ!

いい匂いするから  
ぎゅっとして  
いたいもん

へっ!?



夕暮れ時なのに  
ひとりで  
路地裏について

ええ えみちゃん

あったかて好きなのにな

あ、ねえねえ

今日はじんなお話するっ。

ニコニコしている  
不思議な女の子  
だから



今日…  
お願いしても  
いいかな



ねえいつか  
言ってたっけ

あの人ちゃんが  
わたしの願いを  
叶えてくれるって

もし  
本当なら

ほんっ



こぼさー！

おぼ

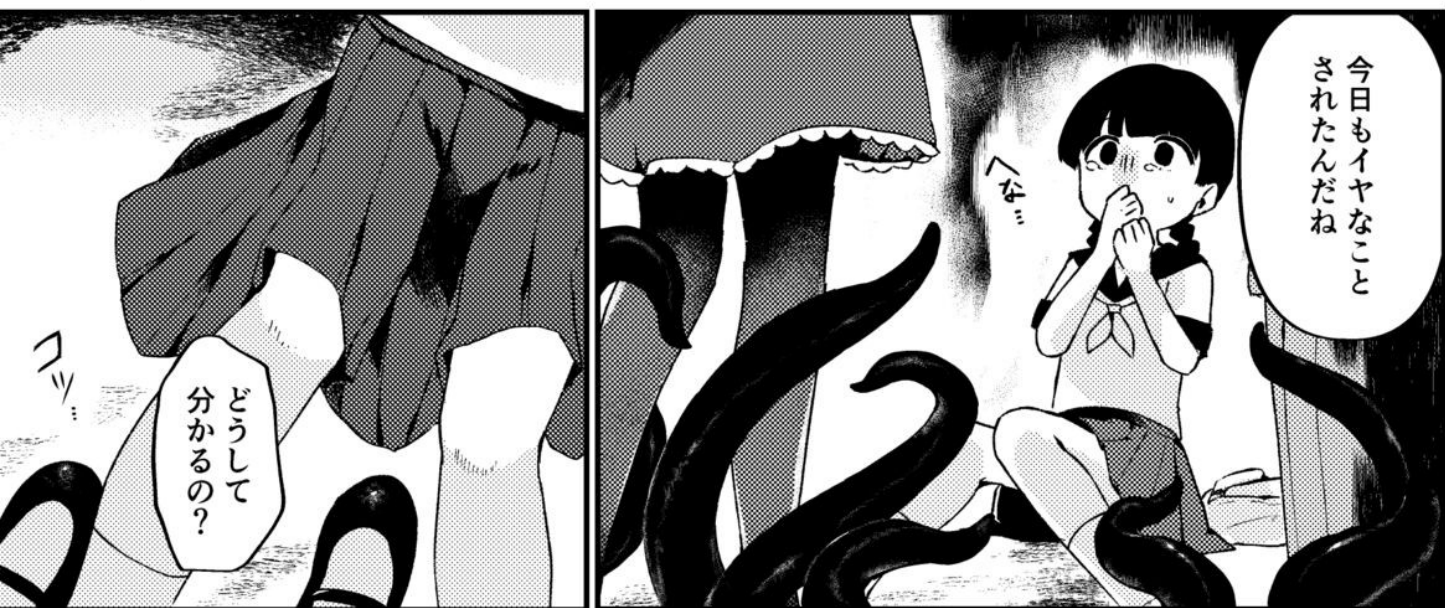


わっ



牛乳を  
こぼされて  
掃除を  
押し付けられて

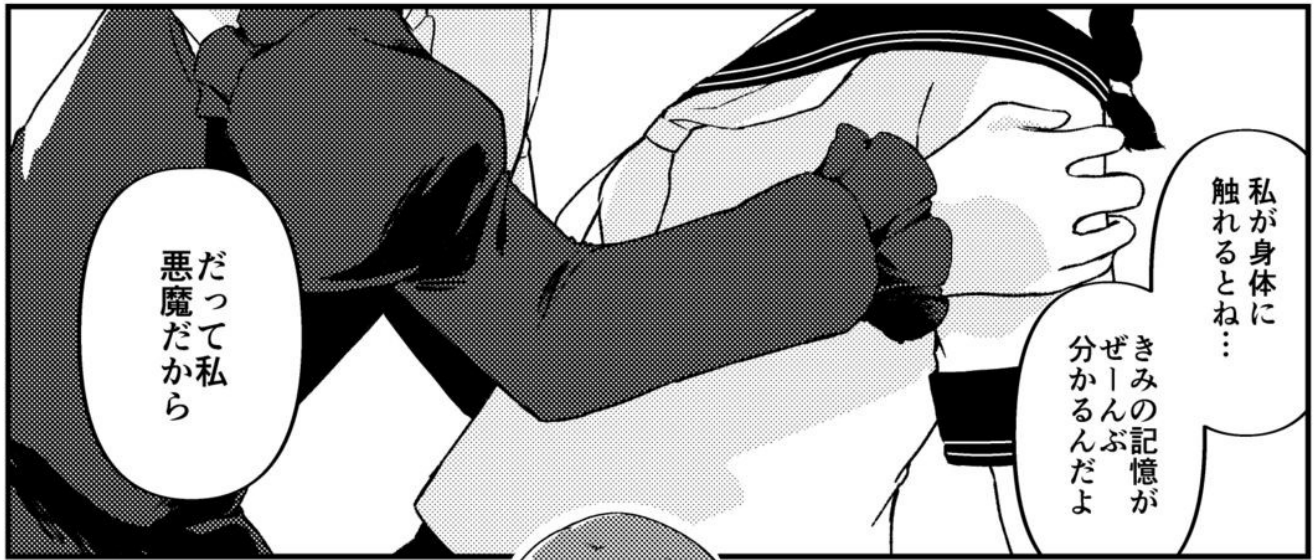
陰口を  
叩かれて…



今日もイヤなこと  
されたんだね

どうして  
分かるの？

フッ…



だって私  
悪魔だから

私が身体に  
触れるとね：  
きみの記憶が  
ぜんぶ  
分かるんだよ



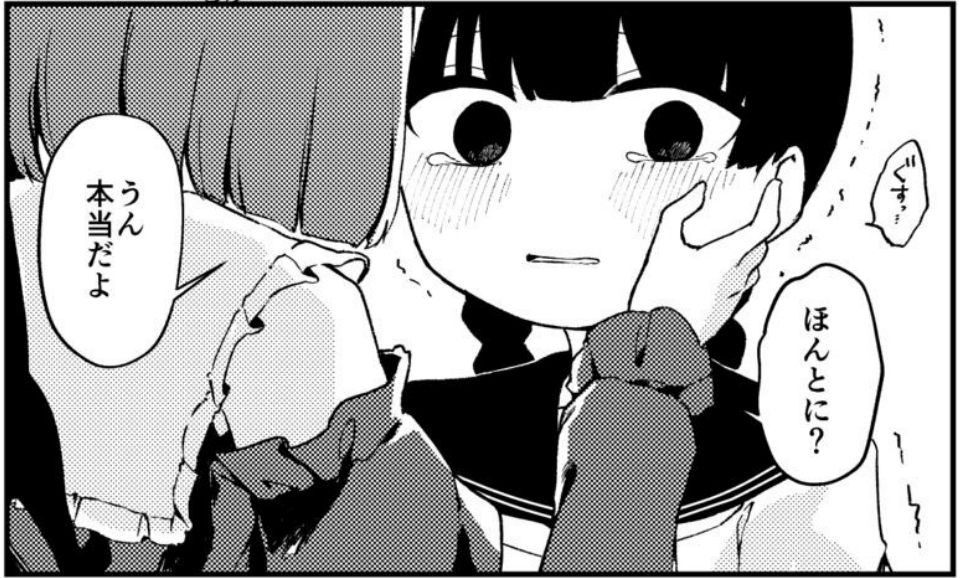
そんなこと  
何もかも  
全部…

私の力で  
忘れさせて  
あげる

辛かったよね  
苦しかったよね



お…  
おねがい  
します



うん  
本当だよ

ほんとに？





いま何してるのかと  
いうとね

頭の中の  
記憶がある場所  
探してるんだよ!

あはっ  
今日はよく  
声が出るねー

よし  
いま見つけた  
からね!

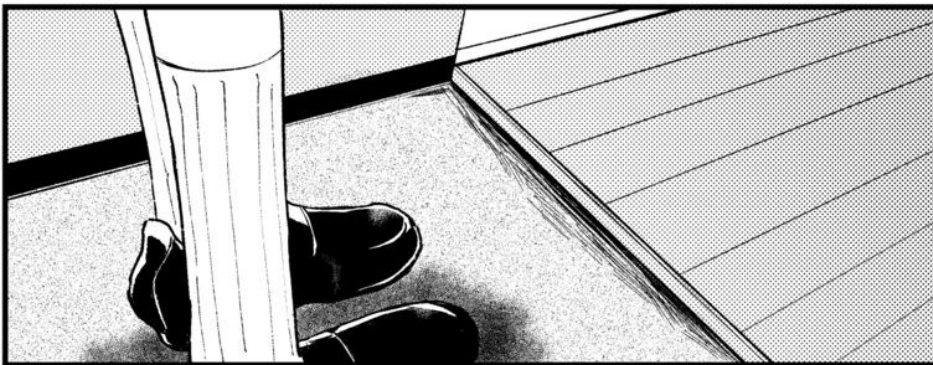
みつつ  
数えたあとに...

きみの  
記憶を消す  
魔法をかけるよ

さん  
に...





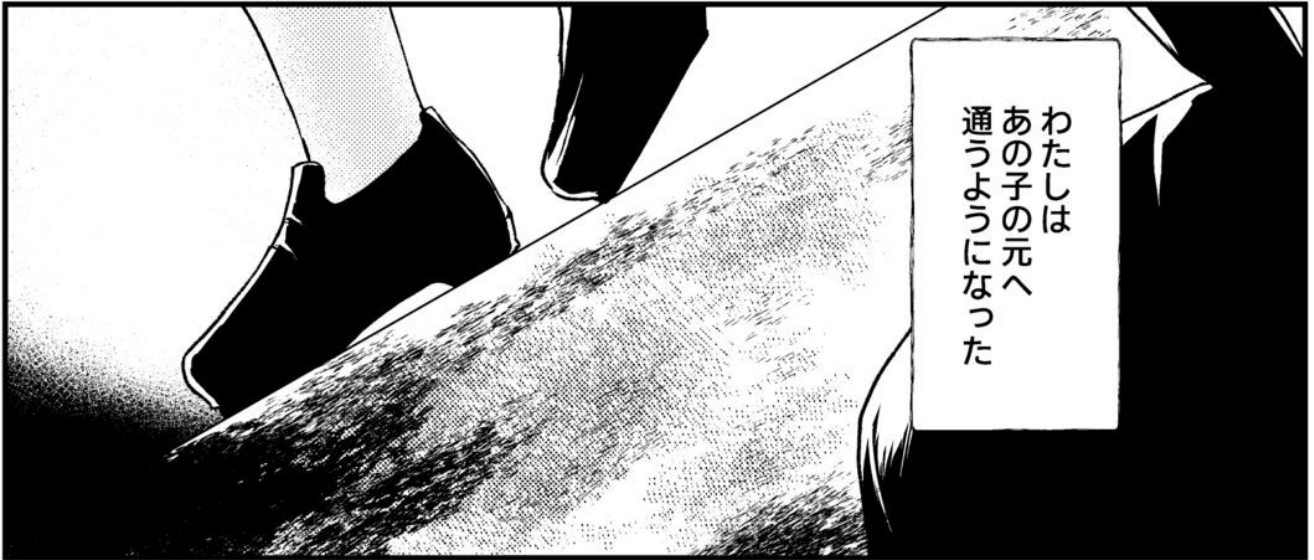


気がつけば  
家の前にいて  
制服はきれいに  
なっていた



きっと  
あの子のおかげだ

悪い夢から  
覚めたような  
きょうは  
心が軽かった



わたしは  
あの子の元へ  
通うようになった

きっと  
友だちとすること  
じゃないけど

辛いことを  
消してくれるのが  
気持ちよくて





ずっとずっと  
あのんちゃんの  
ことだけ考えてる



あの子に会う以外  
他のことはもう  
どうでもいい



そう思えるぐらい  
特別な存在になってた



あのんちゃん

きみだけが  
わたしの：



えっ



今日は  
いないのかな



ガッ

さっ...めっ

ミキコ





邪魔



あっ  
処理はこっちで  
しておくからね

...えみちゃん?



遅くなって  
ごめんね〜

もう  
大丈夫だよ

この人もう  
死んじゃった  
から!

はっ...

はっ...

ニッ  
オハハハハハ...



え？

…もういや



怖いところ  
見せちゃったね

えっと…  
おちついた？

ごめんね



どんなこと  
されても

クラスの子は  
くれないも助けて

おかあさんは  
いつもそばに

すごく寂しくて  
だからっ



もういやなの  
なにかも

す…





手加減しなくていいよね



うれしいっ



嬉しすぎて私

もう我慢  
できないから

あ

か



えみちゃんの  
綺麗なところも  
汚いところも

私がいなきや  
ダメなきみを

苦しむ姿も  
よがる姿も  
ぐちゃぐちゃの  
表情も

全部私だけが  
見ているから

ずっと  
気持ちいいままで  
いさせてあげる

だから

お  
お  
お

お  
お  
お



私のものになつて。

お

お

お

お

お

お

お

お

す

す

ありがとう

お

お

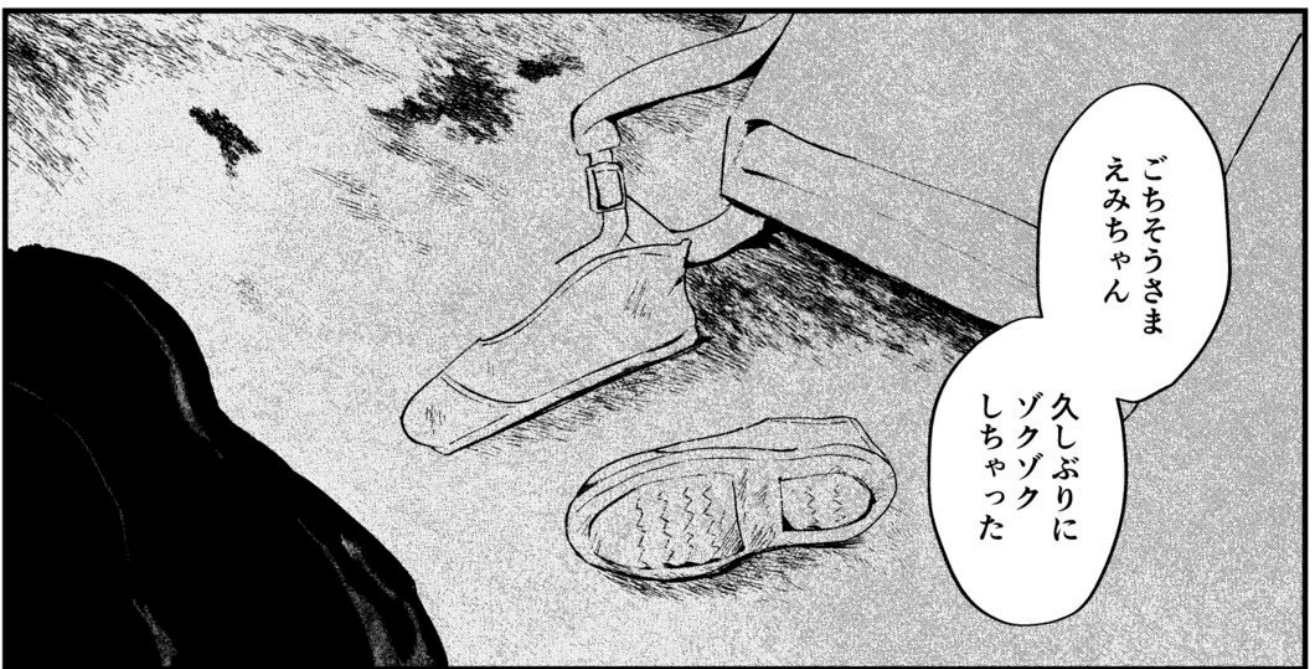
お



ふふっ

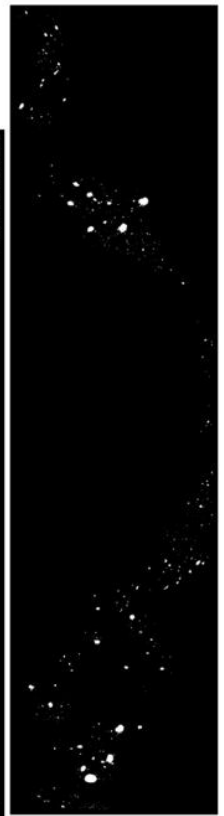
...

すす...



ごちそうさま  
えみちゃん

久しぶりに  
ゾクゾク  
しちゃった



苦しいから  
もう全部  
諦めちゃった

…それでも



ねえ  
あのんちゃん

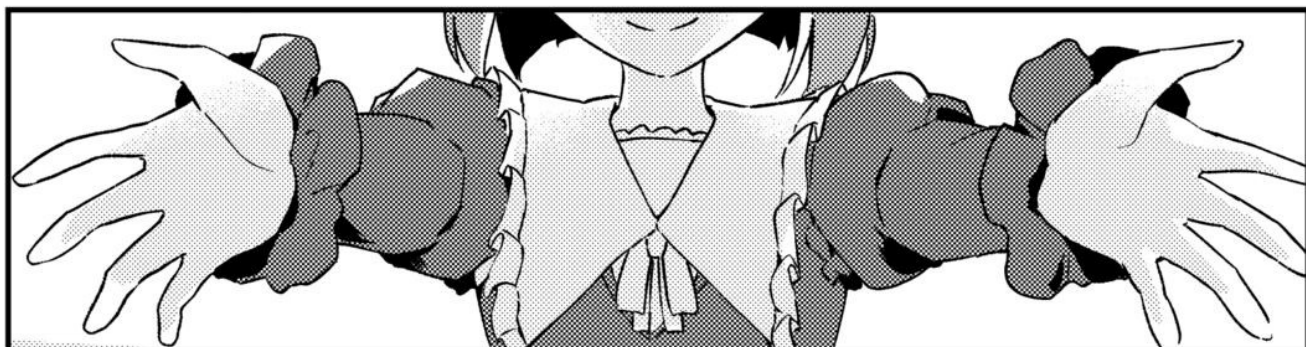
わたしね  
ずっと友だちが  
欲しかった

みんなと友だちに  
なりたかったけど



いまは  
いつでもきみが  
そばにいる

だからもう  
寂しくないよ



私が  
きみだけの友だち  
でいてあげる

だから私の中で  
ずっと一緒に  
いてね



きみの  
命が終わるまで

## epilogue -きみだけの友だち-

黒く蠢くソレは、底無しの沼にひとりの人間を飲み込んだ。  
先程まで触手の形を保っていたはずのソレは、泥のように溶けて水溜りとなり、  
ひとりの悪魔の手の内に、ずるりと吸い込まれていった。

「きみが私を必要としてくれたの、嬉しかったんだ」

夕暮れの日が落ちて、長く伸びた影はゆっくりと暗闇に飲まれていく。  
悪魔は置き去りになったスクールバッグを拾い上げ、そっと腕の中に抱いた。

「人間なんていつもだったら溶かしちゃうんだけど、きみは特別。  
私を求めてくれる限り、死ぬまではずっと私の中にいていいからね」

一人ぼっちになった彼女は、自らの足元にできた影を見つめながら、ぼつりと呟く。

「それはそうと、お腹空いたなあ。また人間探ししないと」

空っぽのペール缶の中に、カバンと上履きを大事にしまってから、  
少女はひとり、夜の路地裏を抜け出していった。

---

### あとがき

初めまして、またはお久しぶりです。再び！念願のうちの子オリジナル作品を作りました。  
触手を操る悪魔の女の子は、あのんちゃんといいます。女の子同士のイチャイチャに見せかけて、  
悪魔に身も心も預けてしまうお話になりました。(触手なのに本番っばい本番してないね?)

本当は夏コミに出したかった本、冬コミで出せてうれしいです。  
そしてこのお話は続くかも？続報を待たれよ。

それでは、またどこかでお会いいたしましょう。

わたしの友だち。

発行者: ESKOLOGIC/咲坂えすこ  
発行日: 2023年12月31日

X: @esko\_kyoya Misskey.io: @esko\_sk

・この本の複製・転載・フリマアプリ等への  
出品を一切禁止します  
・この本の登場人物は18歳を超えています